**ｱﾙﾐ被覆 可動窓（縦滑り出し窓　 記号　CCM製品名　ｸﾗｯﾄﾞ ｹｰｽﾏｽﾀｰ）**

[**ccmsidejambstoprelease**](#_top)**（下方突出し窓　記号CAWN 製品名 ｸﾗｯﾄﾞｵｰﾆﾝｸﾞ）**

-------------------------------------------------------------------------------------------------------

**左右縦方向　押し縁（ABS樹脂）の取り外し方法（ﾛｯｸ機構の故障に際して）**

重要!!　1.　全ての作業は、安全を最優先とし、作業者の責任で行ってください。

　　　 2. この作業手順は、塗装終了後の作業手順です。

　　　工具 〇　ｽｸﾚｰﾊﾟｰ（刃幅50ﾐﾘ程度のＬ型薄刃　市販品）〇　ｶｯﾀｰﾅｲﾌ

　　　　　　〇　刃先巾3ﾐﾘ程度の、小型のﾏｲﾅｽ ﾄﾞﾗｲﾊﾞｰ　〇　大きめのﾌﾟﾗｲﾔｰ

　　　　　　〇　変成ｼﾘｺﾝ ｺｰｷﾝｸﾞ（窓1台程度の場合は少量）〇　薄手の綿手袋

　　　　　　〇　安定した、丈夫で大きめの脚立　(　警告!!　最上段への、**立ち載り厳禁**)

**作業手順**

1.　網戸を外します。　ｶﾞﾗｽ障子を90度近くまで全開します。

2.　ﾏｲﾅｽ ﾄﾞﾗｲﾊﾞｰで、ｸﾗﾝｸ ﾊﾝﾄﾞﾙ ① の、取付けねじを緩め、ﾊﾝﾄﾞﾙを外します。

3.　ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ　ﾊﾝﾄﾞﾙｶﾊﾞｰ ② を両手で掴み、ゆするようにしながら、手前へ引いて外します。

4.　ﾊｰﾄﾞｳｪｱｰ ｶﾊﾞｰ（木製）③ と、他部材の接触部の塗料被膜を、ｶｯﾀｰﾅｲﾌの刃先を軽く

当てながら、引いて切断します。

5.　ﾊｰﾄﾞｳｪｱｰ ｶﾊﾞｰの、左右いずれかの下端で、先にｶｯﾀｰﾅｲﾌで切断したﾗｲﾝへ、刃先の薄い

ｽｸﾚｰﾊﾟｰを差し込み、徐々に移動させながら、全体をゆっくりこね上げます。

6.　ﾊｰﾄﾞｳｪｱｰ ｶﾊﾞｰの下端全体が浮き上がったら、このﾊｰﾄﾞｳｪｱｰ ｶﾊﾞｰの屋外側空洞へ、両手

の指先を掛け、左右均等に持ち上げ気味としながら、全体をゆっくりと手前へ引き、

これを取り外します。

7.　このように両手を使う事によって、ﾊｰﾄﾞｳｪｱｰ

ｶﾊﾞｰ全体に均等な力が掛かり、

ﾊｰﾄﾞｳｪｱｰ

ｶﾊﾞｰの、

ひび割れ等の破損を

防ぐ事が

できます。

8.　上部ﾍｯﾄﾞｼﾞｬﾑ ⑤ も、同様な要領で、下方へこねて滑らせ、取り外します。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　警告!!　顔面への落下注意

9.　左右の縦枠に取り付けられている、気密材 ⑥ の**片方**へ、刃先の薄いｽｸﾚｰﾊﾟｰを差し込み、ゆっくりこねあげて、これを取り外します。

　　　 注意!!　 再びこの気密材を取り付ける時は、上下端双方へ対応する、他気密材の

45度角度の接合部へ、変成ｼﾘｺﾝｺｰｷﾝｸを厚めに盛り付けたうえで、これを

差し込みます。

10.　④ のｻｲﾄﾞｼﾞｬﾑを取り外す時は、このABS樹脂のｻｲﾄﾞｽﾄｯﾌﾟを、両手で握りつぶすよう

に掴んでひねり、先に ⑦ の部分の噛み込みを外します。

　ﾋﾝﾄ!!　 このABS樹脂は、かなり変形させても元に戻ります。

告知!!　但し、表面に貼られたﾎﾟﾝﾃﾞﾛｰｻ ﾊﾟｲﾝの単板は、直射日光等による経年

変化のため、ひび割れの生じることがあります。（樹脂基材には影響なし。）

11.　より具体的な作業手順説明

（1.）　室内から、ｼﾞｬﾑｽﾄｯﾌﾟの**下方**を両手で掴み、室内側へ引き上げるようにひねり

ます。　ﾋﾝﾄ!!　先に**屋外側**の**噛み込み**を外し、**次に**室内側の**差し込み**を外します。

（2.）　こうする事によって、屋外側木枠溝から外れた、ｼﾞｬﾑｽﾄｯﾌﾟ下端部の空洞へ、両手の指先を入れ、ｼﾞｬﾑｽﾄｯﾌﾟ全体を木枠溝からゆっくりと引きはがします。

　 警告!!　 ケガ防止のため、薄手の綿手袋を必ず着用して下さい。2/20/2016

 重要!!　 ｻｲﾄﾞ ｼﾞｬﾑｽﾄｯﾌﾟを取り外す前に、窓の下枠（敷居）上に残されたﾊｰﾄﾞｳｪｱｰ

　　　　　ｶﾊﾞｰ、固定用のﾌﾟﾗｽﾁｯｸ ﾌｧｽﾅｰ ⑧ を、ﾌﾟﾗｲﾔｰで取り外しておきます。

　　　　　これが残ったままでは、ｻｲﾄﾞ ｼﾞｬﾑｽﾄｯﾌﾟを取り外すことができません。